

2021年度

サステナブルインフラ研究ラボ 公開セミナー

2021
12.3 金

13:00 ~ 15:35

開催形式
オンライン

参加費
無料

我が国では高度成長期に建設された多くの社会インフラが2020年以降、築半世紀を超えることとなります。今後急増する老朽化したインフラの維持管理には効率的な予防保全の実現、ならびに長寿命な材料をインフラ構造に用いる必要があります。このような課題に呼応するため産総研は2020年4月に「サステナブルインフラ研究ラボ」を設立しました。

本セミナーでは我が国のインフラ維持管理を先導する東北大学久田真教授と土木研究所石田雅博上席研究員による二件の基調講演を頂くとともに、本ラボが目指す将来展開と取り組んでいる研究内容を紹介します。

主催 国立研究開発法人産業技術総合研究所

参加登録 <http://www.sec-rila.jp/cms/aist/sustainable/form/>

お問い合わせ サステナブルインフラ研究ラボ事務局
M-sirl-ml@aist.go.jp



プログラム

日時 2021年12月3日(金) 13:00 ~ 15:35

開催形式 オンライン

13:00 - 13:05 開会の挨拶 計量標準総合センター長 白田 孝

13:05 - 13:35 **基調講演 1** インフラ維持管理が拓く未来とは？
東北大学大学院工学研究科 教授 久田 真 様

13:35 - 13:50 サステナブルインフラ研究ラボが目指す研究展開
サステナブルインフラ研究ラボ長 津田 浩

13:50 - 14:10 インフラ維持管理のための新たな X 線検査技術
インフラ診断技術研究チーム 鈴木 良一

14:10 - 14:30 ドローン空撮によるインフラ構造物の
たわみ計測技術の開発
インフラ診断省力化技術研究チーム 李 志遠

14:30 - 14:40 休憩

14:40 - 15:00 インフラ部材の高機能・長寿命化に向けた
取り組みと未来社会
インフラ長寿命化技術研究チーム 土屋 哲男

15:00 - 15:30 **基調講演 2** 道路橋の維持管理における新技術の適用
国立研究開発法人土木研究所 上席研究員 石田 雅博 様

15:30 - 15:35 閉会の挨拶 計量標準総合センター研究戦略部長 藤本 俊幸

ポスター

インフラ診断技術研究チーム

●インフラ診断高度化のための X 線非破壊検査技術の開発

鈴木 良一、加藤 英俊、藤原 健、佐藤 大輔

●赤外分光を利用したコンクリート構造物診断技術の開発

福田 伸子、栗原 一徳、古川 祐光、NGUYEN Thanh-Vinh、一木 正聡、渡部 愛理

●物理探査を用いたインフラ調査技術

横田 俊之、中島 善人、神宮司 元治、梅澤 良介

●加速度センサの微小振動信頼性評価技術

野里 英明、穀山 渉、下田 智文

●超音波プローブを用いた気泡の検出による配管検査技術の開発

吉岡 正裕、内田 武吉、千葉 裕介

●マイクロ波を用いた地中埋設パイプラインの非破壊検査技術の開発

松川 沙弥果、森岡 健浩、飴谷 充隆

インフラ診断省力化技術研究チーム

●ドローン空撮によるインフラ構造物のたわみ計測技術の開発

遠山 暢之、李志遠、叶 嘉星、山本 哲也、王 慶華、有隅 仁

●ロボットを活用したインフラ点検システムの開発

神村 明哉、有隅 仁、山本 知生、坂間 清子、宮腰 清一

● AI を利用した打音検査システムの開発

河西 勇二、岩田 昌也

● 応力発光画像によるインフラ状態・予知診断技術の開発

寺崎 正、坂田 義太郎、藤尾 侑輝、古賀 淑哲

インフラ長寿命化技術研究チーム

● インフラの高機能・高耐久化に資するコーティング技術の開発

土屋 哲男、山口 巖、野本 淳一、北中 佑樹、篠田 健太郎、松林 康仁、明渡 純、
細貝 拓也、伊藤 信靖、宮崎 広行、福島 学、周 游、平尾 喜代司

● 着氷雪防止フィルムの開発

穂積 篤、浦田 千尋、佐藤 知哉、伊藤 信靖

● 成形性と放熱性を両立させた Mg 合金展伸材の開発

千野 靖正、黄 新ショウ、中津川 勲、BIAN Mingzhe、阿子島 めぐみ、李 沐、阿部 陽香

● 有限要素法と機械学習を用いたトラス橋モデルの損傷推定

竿本 英貴